



## 2018年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社  
 コード番号 7963 URL <http://www.koken-ltd.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村川 勉  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長坂 利明 TEL 03-5276-1911  
 四半期報告書提出予定日 2018年8月8日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2018年12月期第2四半期の連結業績 (2018年1月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期第2四半期	4,088	△8.7	263	△39.2	240	△38.2	209	△26.1
2017年12月期第2四半期	4,479	16.1	433	41.4	388	71.1	282	98.7

(注) 包括利益 2018年12月期第2四半期 215百万円 (△38.0%) 2017年12月期第2四半期 347百万円 (150.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年12月期第2四半期	41.68	—
2017年12月期第2四半期	56.39	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年12月期第2四半期	17,885	9,432	52.7	1,880.61
2017年12月期	17,354	9,428	54.0	1,867.80

(参考) 自己資本 2018年12月期第2四半期 9,432百万円 2017年12月期 9,367百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2018年12月期	—	0.00	—	—	—
2018年12月期 (予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2017年12月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 特別配当 5円00銭

### 3. 2018年12月期の連結業績予想 (2018年1月1日～2018年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	2.8	450	△38.0	380	△42.6	320	△35.0	63.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2018年12月期 2Q	5,104,003株	2017年12月期	5,104,003株
② 期末自己株式数	2018年12月期 2Q	88,507株	2017年12月期	88,507株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2018年12月期 2Q	5,015,496株	2017年12月期 2Q	5,015,288株

(注) 2018年12月期第2四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）が所有している当社株式30,700株を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足情報	9
(1) 個別経営成績	9
(2) 品種別売上高	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2018年1月～6月)における我が国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資の増加や雇用・所得環境の着実な改善が続き、景気は緩やかな回復基調を示し推移しました。その一方で、通商問題の動向が世界経済に与える影響や海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等が懸念され、景気の先行きについては不透明な状況が続いています。

このような経営環境の中、当社グループでは『クリーン、ヘルス、セーフティ』各市場において掲げた重点施策への取り組みを進めましたが、マスク事業において期初より織り込み済みであった中国向け需要減及び納入時期変更による減収を主因として、売上高40億88百万円(前年同四半期比8.7%減)、営業利益2億63百万円(同39.2%減)、経常利益2億40百万円(同38.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億9百万円(同26.1%減)となりました。売上高は期初計画には到らなかったものの、利益については計画を若干上回る水準で推移しております。(期初計画 売上高42億円、営業利益2億50百万円、経常利益2億10百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益2億円)

セグメント別の業績は以下の通りです。

## (マスク関連事業)

産業向けの防じんマスク、防毒マスク、電動ファン付き呼吸用保護具及び医療向けの感染対策用マスクの販売は順調に推移しましたが、中国の大気汚染対策用マスクの需要減に加え、防衛省向け製品(防護マスク等)への予算割り当てが前年同期に比べ減少したことの影響を受け、当事業の売上高は35億84百万円(同9.6%減)となりました。

## (その他事業/環境関連事業等を含む)

オープンクリーンシステム「KOACH」の販売が順調に推移した一方、「KOACH」以外の換気装置・機器等の販売が前年同期に比べ低調であったため、当事業の売上高は5億4百万円(同1.5%減)に留まりました。

「KOACH」は「アクチュアルクリーン(実際の作業時の清浄度)」を訴求する営業活動を代理店、販売店と協働して行った結果、物件情報総数は6月末時点で3,000件を超えました。また、「KOACH」専用のショールームを自主的に開設し、積極的な営業体制を取る代理店が現れるなど、営業力・販売力が着実に強化されています。当第2四半期連結累計期間の販売台数、販売件数はともに前年同期実績を上回り、売上は3割を超える増収となりました。なお、使用環境拡大を目的に当四半期に市場投入した“ステンレス仕様”のテーブルコーチ、スタンドコーチは即受注につながるなど、売上増に寄与し始めています。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、178億85百万円(前連結会計年度末173億54百万円)となり5億30百万円増加いたしました。これは主に、流動資産が受取手形及び売掛金の減少等により3億12百万円減少したことと、有形固定資産が8億35百万円増加したこと等によるものです。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、84億53百万円(前連結会計年度末79億26百万円)となり5億26百万円増加いたしました。これは主に、流動負債が賞与引当金の減少等により2億21百万円減少したことと、固定負債が長期借入金の増加等により7億48百万円増加したこと等によるものです。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、94億32百万円(前連結会計年度末94億28百万円)となり、自己資本比率は52.7%(前連結会計年度末54.0%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、18億25百万円となり、前連結会計年度末と比較して16百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3億51百万円(前年同四半期は6億99百万円の収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が2億99百万円となったことと、売上債権の減少額2億61百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は10億19百万円(前年同四半期は1億45百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出10億44百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は6億82百万円(前年同四半期は7億89百万円の支出)となりました。これは主に長期借入による収入14億44百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年12月期の連結業績予想につきましては、2018年2月9日に公表いたしました予想からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,808,206	1,825,113
受取手形及び売掛金	2,412,829	2,257,693
電子記録債権	1,012,324	905,934
商品及び製品	787,793	659,786
仕掛品	288,091	409,739
原材料及び貯蔵品	516,320	521,120
繰延税金資産	212,787	142,945
その他	121,787	125,153
貸倒引当金	△4,000	△4,000
流動資産合計	7,156,140	6,843,487
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,291,174	1,249,833
機械装置及び運搬具(純額)	610,226	595,647
土地	5,839,548	5,839,984
建設仮勘定	1,003,534	1,899,062
その他(純額)	185,498	180,639
有形固定資産合計	8,929,983	9,765,167
無形固定資産	60,491	53,228
投資その他の資産		
繰延税金資産	187,378	199,059
役員に対する保険積立金	837,598	838,681
その他	189,287	191,588
貸倒引当金	△6,000	△6,000
投資その他の資産合計	1,208,264	1,223,328
固定資産合計	10,198,739	11,041,725
資産合計	17,354,879	17,885,213

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	243,794	184,155
短期借入金	1,400,000	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	1,060,175	1,197,075
賞与引当金	287,000	139,000
役員賞与引当金	33,200	13,000
未払法人税等	102,477	46,237
その他	656,633	581,874
流動負債合計	3,783,280	3,561,342
固定負債		
長期借入金	3,442,825	4,168,425
役員退職慰労引当金	564,300	591,700
株式給付引当金	28,896	34,453
役員株式給付引当金	10,165	12,013
その他	96,915	85,079
固定負債合計	4,143,102	4,891,671
負債合計	7,926,382	8,453,014
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	527,963	527,963
利益剰余金	8,254,153	8,311,791
自己株式	△134,039	△134,039
株主資本合計	9,322,343	9,379,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,598	30,561
繰延ヘッジ損益	△22,746	△22,189
為替換算調整勘定	33,757	43,845
その他の包括利益累計額合計	45,609	52,218
新株予約権	60,544	—
純資産合計	9,428,496	9,432,199
負債純資産合計	17,354,879	17,885,213

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)
売上高	4,479,118	4,088,708
売上原価	2,353,580	2,172,435
売上総利益	2,125,537	1,916,273
販売費及び一般管理費	1,691,903	1,652,591
営業利益	433,633	263,682
営業外収益		
受取手数料	5,310	4,858
受取保険金	-	3,506
受取出向料	2,056	2,041
その他	5,300	4,893
営業外収益合計	12,668	15,300
営業外費用		
支払利息	20,696	19,915
支払手数料	22,000	-
為替差損	-	3,445
その他	14,934	15,401
営業外費用合計	57,630	38,762
経常利益	388,671	240,219
特別利益		
新株予約権戻入益	-	60,544
特別利益合計	-	60,544
特別損失		
固定資産除却損	19	1,312
特別損失合計	19	1,312
税金等調整前四半期純利益	388,651	299,451
法人税、住民税及び事業税	62,000	32,000
法人税等調整額	43,862	58,427
法人税等合計	105,862	90,427
四半期純利益	282,788	209,023
親会社株主に帰属する四半期純利益	282,788	209,023



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	282,788	209,023
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,643	△4,036
繰延ヘッジ損益	—	556
為替換算調整勘定	63,317	10,088
その他の包括利益合計	64,960	6,608
四半期包括利益	347,749	215,632
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	347,749	215,632
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	388,651	299,451
減価償却費	206,065	199,997
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,000	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7,900	27,400
賞与引当金の増減額(△は減少)	△48,000	△148,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,400	△20,200
株式給付引当金の増減額(△は減少)	6,821	5,557
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	2,567	1,848
受取利息	△72	△59
受取配当金	△1,630	△1,693
支払利息	20,696	19,915
売上債権の増減額(△は増加)	134,013	261,525
たな卸資産の増減額(△は増加)	48,833	2,866
仕入債務の増減額(△は減少)	68,223	△59,484
新株予約権戻入益	—	△60,544
その他	1,873	△83,913
小計	829,543	444,669
利息及び配当金の受取額	1,702	1,752
利息の支払額	△20,780	△19,916
法人税等の支払額	△111,028	△74,702
営業活動によるキャッシュ・フロー	699,435	351,802
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△158,664	△1,044,958
有形固定資産の売却による収入	23,276	35,165
その他	△9,749	△9,904
投資活動によるキャッシュ・フロー	△145,137	△1,019,697
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	1,444,000
長期借入金の返済による支出	△639,000	△581,500
配当金の支払額	△125,676	△150,610
その他	△24,790	△29,758
財務活動によるキャッシュ・フロー	△789,467	682,131
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,661	2,670
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△225,507	16,906
現金及び現金同等物の期首残高	1,999,009	1,808,206
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,773,502	1,825,113

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

補足情報につきましては、子会社による販売がないため、親会社のみの数値を記載しております。

## (1) 個別経営成績

(千円未満切捨て)

区分	前第2四半期累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	増減率 (△は減)
	金額	金額	
売上高	4,479,118	4,088,708	△8.7%
営業利益	399,192	254,894	△36.1%
経常利益	370,121	238,385	△35.6%
四半期純利益	264,238	207,189	△21.6%

## (2) 品種別売上高

(千円未満切捨て)

区分	前第2四半期累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)		比較増減 (△は減)
	金額	比率	金額	比率	
	千円	%	千円	%	千円
防じんマスク	2,099,368	46.9	2,058,772	50.4	△40,596
防毒マスク	1,256,737	28.1	925,090	22.6	△331,646
防じんマスク・防毒マスク 関連その他製品	611,014	13.6	600,577	14.7	△10,436
小計	3,967,120	88.6	3,584,440	87.7	△382,679
その他	511,997	11.4	504,267	12.3	△7,730
合計	4,479,118	100.0	4,088,708	100.0	△390,409
(上記のうち輸出分)	(115,788)	(2.6)	(96,013)	(2.3)	△19,775